

「3週間後に必要とされる病床数」の見方について

国立感染症研究所が公表している「新型コロナウイルスの感染拡大状況とワクチン接種進捗に応じた医療需要の予測ツール」を用い、今後の感染拡大の際に必要なとなる病床数（酸素投与を必要とする患者や重症者の数にもとづく。）といった医療需要について、短期的（1から4週間後）に予測し、「3週間後に必要とされる病床数」を算定した。

算定結果については、エクセルファイル内の「シミュレーション結果」に表示されている。

レベル1から2への移行では、「ハイリスク軽症者や、ハイリスクでなくとも中等症Ⅰは基本的に入院させる場合、必要と思われる確保病床数」を、レベル2から3への移行では、「自宅療養や療養施設を積極的に利用した場合、必要と思われる確保病床数」を、それぞれ指標として用いる。